１　実践の概要

テーマ	「洪水の恐ろしさ・避難・ハザードマップ」
外部指導者	国土交通省　東北地方整備局　秋田河川国道事務所　流域治水課 専門調査官　名古屋　剛　氏　　水防企画係長　畠山　弥　氏
実施日時	令和５年９月２９日（金）　午前９時25分から　１０時１０分まで
実施場所	秋田市立旭川小学校
参 加 者	児　童　507名　　教職員　　32名

２　実践内容

講演や演習等の様子	【内容】 ・国土交通省の仕事 ・過去に起きた水害 ・旭川小学区の地形と浸水被害の想定 ・どこに避難をしたらよいか ・ハザードマップ ・警戒レベルの５色

３　参加者の感想

児　　童	・今日の話の中で心に残ったことは、二つあります。一つは、災害のおそろしさです。写真から、水害のひさんさが伝わりました。自分が、もしあそこにいたらと思うと怖くなり、災害を身近で感じました。もう一つは、旭川の地形です。ハザードマップを見て、この周辺もきけんなことが起こりうると分かりました。
職　　員	・地域の危険度や避難の仕方等を学ぶよい機会だった。 ・大雨の被害が身近なところで起きたり、実際に被害にあったりしているので、子どもたちの関心も高かったと思う。 ・今後も専門家による防災教室を学年、全校で実施できるとよい。